

政策・施策・事業整理票

初等中等教育局

＜政策＞

政策目標	確かな学力の向上、豊かな心と健やかな体の育成と信頼される学校づくり
概要	子供たちが確かな学力、豊かな心と健やかな体を育成することのできる社会を実現するとともに信頼される学校づくりを進める。



＜施策＞

施策の概要及び達成目標のどこを達成しようとしているのか分かるよう、該当部分を下線・太字で表記する。

達成目標のうち、当該事業が具体的にどの達成目標にあたるのか分かるよう、該当部分を灰色に塗りつぶす。

施策目標	健やかな体の育成及び学校安全の推進
施策の概要	<u>児童生徒が心身ともに健やかで安全に成長していく</u> ことができるよう、学校・家庭・地域が連携して心身の健康と <u>安全を守ることのできる体制の整備を推進</u> するとともに、児童生徒が自らの心身の健康を育み、安全を確保することのできる基礎的な素養の育成を図る。
達成目標1	児童生徒の心身の健康課題を改善する。
達成目標2	児童生徒が食に関する正しい知識や望ましい食習慣を身に付ける。
達成目標3	<u>学校における児童生徒の安全を確保する</u> 。また、東日本大震災の教訓を踏まえた防災教育・防災管理等の充実を図る。
達成目標4	
達成目標5	



＜事業＞

施策の達成目標と当該事業の目的・事業概要の関連を整理し、また当該事業の成果と上位施策との関係を明確にする。

当該事業の目的・概要・アウトカム・アウトプットのうち、どこが特に関連しているか分かるよう、該当部分を下線・太字で表記する。

事業名	災害共済給付事業	
事業の目的	独立行政法人日本スポーツ振興センターが行う義務教育諸学校等の管理下における児童生徒等の災害（負傷、疾病、障害又は死亡）を対象とし、当該児童生徒等の保護者に対し、医療費、障害見舞金又は死亡見舞金を支給する災害共済給付に要する経費等の一部を補助することにより、保護者及び設置者の負担を過重にすることなく <u>学校災害に対する救済を行い、学校教育の円滑な実施を図る</u> ことを目的とする。	
事業概要	○災害共済給付補助 学校の管理下において、①学校が編成した教育課程に基づく授業を受けているとき、②学校の教育計画に基づく課外指導（部活動など）を受けているときの教育活動中の災害に対して、災害共済給付に要する経費の一部を補助 義務教育諸学校 1/3 高等学校、高等専門学校、幼稚園 1/9 ○要保護・準要保護児童生徒共済掛金保護者支出分充当補助 公立の義務教育諸学校の設置者が、児童又は生徒の保護者で、要保護者及び準要保護者からその共済掛金を徴収しない場合に、その一部を補助 要保護・準要保護児童生徒の掛金の1/4	
本事業と施策の関係	本事業で補助を行う日本スポーツ振興センターが行う災害共済給付事業では、学校の管理下における児童生徒等の災害に対して必要な給付を行い、被災児童生徒等の救済を行うだけでなく、 <u>本事業の実施によって得られる災害事故情報を活用して、事例・統計データの整理、分析及び調査・研究を行い、その成果を学校関係者等に分かりやすく情報提供することにより、学校における事故防止のための取組を支援し、学校における児童生徒等の安全を確保する。</u>	
アウトカム	定量的な成果目標	審査により学校の管理下における災害と認定された申請に対しては100%の給付を維持する
	成果指標	審査により学校の管理下における災害と認定された申請に対する給付率
アウトプット		給付件数（医療費、障害見舞金、死亡見舞金の合計）
本事業の成果と上位施策との関係	学校の管理下において発生した災害に対して確実に給付を行うことにより、被災児童生徒等の救済を行うだけでなく、本事業の実施によって得られる災害事故情報を活用して、事例・統計データの整理、分析及び調査・研究を行い、その成果を学校関係者等に分かりやすく情報提供することにより、学校における事故防止のための取組を支援することで、学校における児童生徒等の安全を確保し、児童生徒等の健やかで安全な成長に寄与する。	